

中央区の“ちょっとすごい!”を見て歩き

中央区まちかど展示館



2016 Winter

Vol.01

日本橋編

TAKE FREE

江戸の活気が詰まったまちを楽しもう!

日本橋探訪

まち歩きにおすすめ

おでかけマップ

日本橋と言えばコレ!

老舗の逸品土産

Facebook公式ページ
f 中央区まちかど展示館

ホームページURL
<http://www.chuoku-machikadotenjikan.jp>



まちかど展示館おすすめの一品

伝統の技を受け継ぐ確かな品々をご紹介します。

01 楊枝資料館



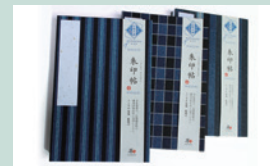
[写真左上] 干支楊枝(辻占黒文字20本入) ¥1,080 (税込)
[写真上右] 千両箱・小型(上角楊枝20本入) ¥1,296 (税込)
芳香を放つ黒文字の木を手作業で削ったさるやの楊枝。期間限定の干支柄や縁起の良い千両箱柄はお年賀にもおすすめ。

02 Daiichi Sankyoくすりミュージアム



オリジナル なぞなぞ判じ絵でめぐる
各¥820 (税込)
江戸町人の遊び「判じ絵」をデザインに取り入れ、東京都伝統工芸「注染」で染め上げたお洒落で粋なオリジナルでめぐります。

03 小津史料館



松阪木綿柄友禅紙朱印帖
各¥1,620 / 冊 (税込)
藍染系の松阪木綿柄を和紙に施し、朱印帖の表面にしました。静かなブームの朱印帖。決して感じの良い仕上がります。

04 伊場仙浮世絵ミュージアム



江戸扇子 - 猫飼好五十三正
各¥4,104 (税込)
歌川国芳の木版画絵を元にした伊場仙のオリジナル扇子。東海道五十三次を猫に見立てた図柄は、粋でシャレツ気あふれる傑作!

06 江戸屋所蔵刷毛ブラシ展示館



歯ブラシ 馬毛
各¥540 (税込)
水に強くコシのある馬の尾毛を使用。刺激が少なく、広がりやすく丈夫で長持ち。歯茎に優しく、歯のすみずみまできれいに磨けます。

07 ゆかた博物館



三勝注染ゆかた
「元禄」
¥68,040 (税込)
注染浴衣地日傘
(国内製)
¥21,600 (税込)
注染型染めを2回繰り返し独特な色の奥行きを表現したゆかたは贅沢な夏の小紋として。お揃いの日傘は洋装にも。(帯、羽織等は別売り)

09 染物展示館・虎の檻



[写真左] 合財袋 ¥15,120 (税込)
[写真右] 手提げ袋 ¥12,960 (税込)
高度な染色技法「長板染め」でできた「そろばん縞」は、商いのまち日本橋を表現。江戸の技と粋が結集した袋物は、使い勝手良く持つ様になる逸品。

10 江戸表具展示館



色紙掛軸 古代絛
各¥43,200 (税込)
正絹の糸を糸系で織り上げ、1反ずつ草木染で仕上げた掛軸は、飾る色紙によってさまざまな魅力が楽しめます。床の間に限らず洋室にも。

12 聚玉文庫ギャラリー



ちいさい蛇腹便箋 梅
¥540 (税込)
ポケットサイズの小箱に便箋一巻とぼち袋5枚がセットされ、年末年始の配り物にも最適。便箋は折目ごとにミシン目入り。

◎発行日: 2016年12月5日 ◎発行: 中央区まちかど展示館運営協議会(中央区区民部文化・生涯学習課内) tel.03-3546-5346

◎制作: Asaba & Co ◎デザイン: CAN DO CREATION ◎撮影: kt-design ◎文: 秋元祐子



おきな遊 日本橋行列之図



兜町通り



日本橋通三丁目付近



江戸橋倉庫ビル



水天宮

出典:「おきな遊 日本橋行列之図」・「兜町通り」/タイムドーム明石(中央区立郷土天文館)・「江戸橋倉庫ビル」・「日本橋通三丁目付近」・「水天宮」・「東京株式取引所」/中央区立図書館

エリア探訪
第1回

江戸一番の賑わいや水都の面影を今に伝える 日本橋探訪

その名の通り江戸時代から
日本の中心「日本橋」

江戸幕府開府とともに架けられた日本橋は、翌1604年には全国に通じる五街道の起点と定められました。以降、日本橋の北側(日本橋室町)には越後屋(三越の前身)をはじめとする大店が多数集まり、現在の日本橋中央通りは江戸随一のメインストリートでした。江戸後期には、世界一巨大な都市・江戸を代表する世界屈指の商業のまちとなったのです。

その大きな要因と
言えます。

幕府は海を埋め立て運河を設けましたが、うち一つが日本橋川。日本橋北詰東側には、一日千両のお金が動くと言われた魚河岸が活況を呈し、関東大震災後に築地に移るまで江戸と東京の食を支え続けました。日本橋川の両岸には多くの河岸ができ、日本全国から多種多様な物資・商品が集まる物流の一大拠点に。今では上に高速道路が架かる日本橋川は、江戸時代も大動脈だった



現在の株式会社東京証券取引所(上)と、東京株式取引所(下)

物の需要も増え、商人のほか商品を作る職人も各地から移り住みます。問屋もますます発展し、大伝馬町の木綿問屋、今も製薬会社が残る本町の薬種問屋など問屋街も繁栄を極めました。江戸の町人文化においても、全国から幅広い人や技術が集合した日本橋の存在は大きなものでした。絵草紙や浮世絵の印刷、江戸歌舞伎、芝居小屋など、その痕跡は、今も日本橋のあちこちに残っています。

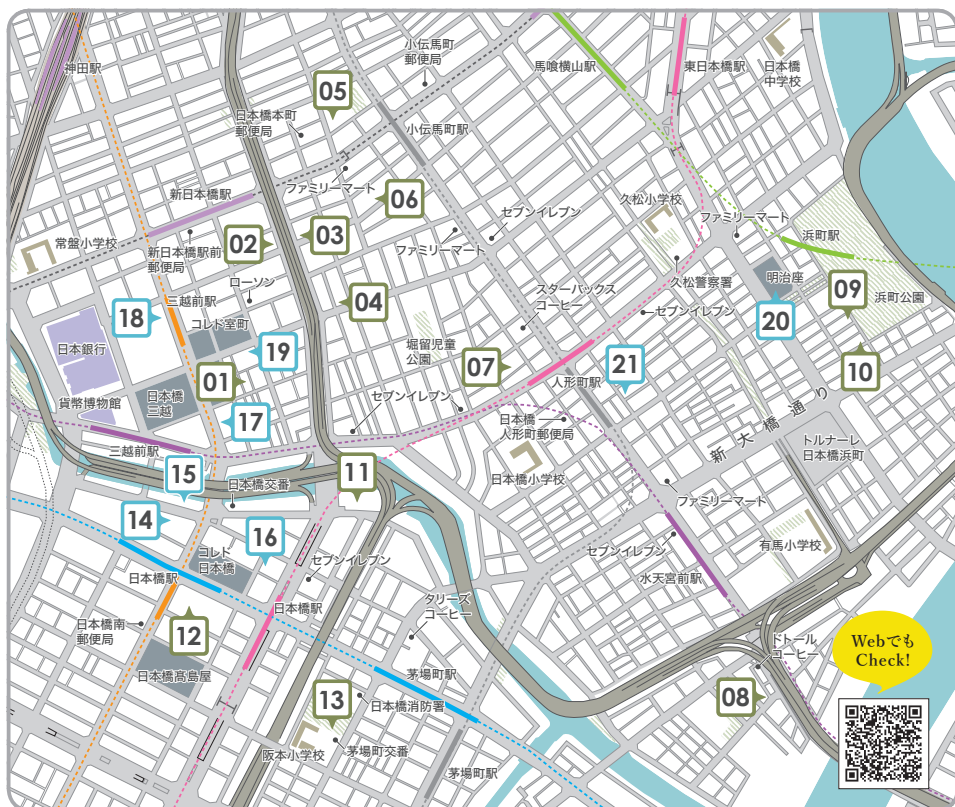
また、現在の日本銀行本店の地に金座が置かれるなど、日本橋は江戸経済の中心的な役割も担いました。明治に入り、郵便や銀行の発祥の地にもなった日本橋は、東京株式取引所が設置されるなど金融街の顔も持つようになりました。

現在の「日本橋」は、初代の木造の橋から数えて20代目。形は変われど、細部にこだわった造りには江戸っ子の粋が感じられます。近代的なビルが立ち並ぶ日本橋のまちかに、あなたも歴史を感じる場所を探してみませんか？



日本橋エリアおでかけマップ

中央区の日本橋エリアはアクセスしやすいのも魅力。
気軽に江戸の情緒を感じるまち歩きにでかけませんか？



おすすめ店舗

14 榮太樓總本舗 >> P13

東京都中央区日本橋1-2-5

16 たいめいけん／風の博物館 >> P14

東京都中央区日本橋1-12-10

18 千疋屋総本店 >> P14

東京都中央区日本橋室町2-1-2

20 明治座 >> P15

東京都中央区日本橋浜町2-31-1

15 ROJI日本橋 >> P13

東京都中央区日本橋1-1-1

17 山本海苔店 >> P14

東京都中央区日本橋室町1-6-3

19 文明堂 日本橋本店 >> P15 \ Let's GO! /

東京都中央区日本橋室町1-13-7

21 人形町今半 >> P15

東京都中央区日本橋人形町2-9-12



What's

まちかど展示館とは…

江戸開府以来400年の歴史と伝統を誇る
中央区に伝わる多様な文化資源をご紹介します。

Machikado

中央区の魅力を広く知っていただくため、地域の文化資源を「まちかど展示館」として整備し、開設しています。展示館の規模や展示方法はそれぞれですが、中央区が誇る文化の一端をかいまみることができます。中央区の「ちょっとすごい」を是非、お訪ねください。



まちかど展示館【日本橋編】

01 楊枝資料館 >> P6

東京都中央区日本橋室町1-12-5 / 03-5542-1905
月～土曜日(祝日を除く) / 10:00～18:00

03 小津史料館 >> P7

東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル / 03-3662-1184
月～土曜日(年末年始等を除く) / 10:00～18:00

05 小伝馬町牢屋敷展示館 >> P8

東京都中央区日本橋小伝馬町5-1 十思スクエア内 / 03-3546-5346
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～18:00

07 ゆかた博物館 >> P9

東京都中央区日本橋人形町3-4-7 / 03-3661-8859
月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) / ①15:00～②16:00～(2部制・解説付)

09 染物展示館・虎の檻 >> P10

東京都中央区日本橋浜町2-45-6 / 03-3666-5562
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～18:00(土曜日のみ17:00)

11 三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー >> P11

東京都中央区日本橋1-19-1 / 03-3278-6611
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 平日◎7:30～19:30 土曜◎7:30～13:30

13 兜町・茅場町まちかど展示館 >> P12

東京都中央区日本橋兜町15-3 坂本町公園内 / 090-2465-4001(10:00～19:00)
通年 / 8:30～20:00

02 Daiichi Sankyo くすりミュージアム >> P7

東京都中央区日本橋本町3-5-1 / 03-6225-1133
火～日曜日・祝日・振替休日(年末年始等を除く) / 10:00～18:00

04 伊場仙浮世絵ミュージアム >> P8

東京都中央区日本橋小舟町4-1 / 03-3664-9261
年末年始を除く毎日 8:00～20:00(店舗は10:00～18:00/月～金曜日)

06 江戸屋所蔵刷毛ブラシ展示館 >> P9

東京都中央区日本橋大伝馬町2-16 / 03-3664-5671
月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～17:00

08 箱崎町箱四町会神輿庫 >> P10

東京都中央区日本橋箱崎町26-1 / 03-3667-5667(平日 11:00～16:00)
通年 / 8:00～21:00

10 江戸表具展示館 >> P11

東京都中央区日本橋浜町2-48-7 / 03-3666-6494
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～18:00

12 聚玉文庫ギャラリー >> P12

東京都中央区日本橋2-7-1 / 03-3272-3801
通年(祝日・年末年始・盆休みを除く) / 10:00～18:30(土日は17:30まで)

Tenjikan



Daiichi Sankyo くすりミュージアム

管理者：第一三共株式会社 (平成24年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋本町3-5-1
- ☎ 03-6225-1133
- 🌐 <https://kusuri-museum.com/>
- 📅 火～日曜日・祝日・振替休日(年末年始等を除く)
- 🕒 10:00～18:00
- 🚶 JR新日本橋駅5番出口 徒歩1分
- 🚶 三越前駅A10番出口 徒歩2分



親子でワクワク! 体験型ミュージアム

江戸時代から薬種問屋が集まって発展してきた日本橋本町で、「くすりともっと仲良くなれる」をコンセプトに開設された展示館。映像や光を駆使したゲームなどを体験しながら、くすりについて楽しく学べます。来場者は入口でICチップ入りのメダルを受け取り、年齢や性別などを登録します。各コーナーではこのメダルをコントローラに置くことで展示がスタート! 登録内容によって内容が変わることも。子供も遊び感覚で楽しみ、見学後はくすり博士になれるかも? 時間をかけてじっくり回るのがおすすめです。



中央区まちかど展示館【日本橋編】

江戸文化を今に伝える、日本橋エリアならではの展示館が勢揃いしています。

気になる展示館を見つけたら、気軽に足を運んでみませんか。

凡例

展示館名称	👤 訪れる際には 事前の予約が必要です	[東京メトロ]
管理者(認定年度)		🟡 有楽町線 🟢 銀座線
🏠 住所	🛒 お買い物ができます	🟣 半蔵門線 🟠 東西線
☎ 電話番号 (対応可能な時間帯)	💳 クレジットカードでの お買い物ができます	🟢 日比谷線
🌐 ホームページアドレス	📖 展示物の詳細説明をご希望の際は 各館にお問合せください	[都営地下鉄]
📅 開館日		🟡 大江戸線 🟠 浅草線
🕒 開館時間		🟢 新宿線
🚶 最寄り駅	※臨時休館する場合もあります。詳しくは各展示館にお問合せください。	

小津史料館

管理者：株式会社小津商店 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル
- ☎ 03-3662-1184
- 🌐 <http://www.ozuwashi.net/>
- 📅 月～土曜日(年末年始等を除く) 🕒 10:00～18:00
- 🚶 JR新日本橋駅5番出口 徒歩2分
- 🚶 小伝馬町駅3番出口 徒歩5分
- 🚶 三越前駅A6番出口 徒歩5分



紙商の老舗で紙漉き体験はいかが?

創業者・清左衛門長弘がこの地に小津和紙を開業して360余年。3階の小津史料館では、中央区登録有形文化財となっている所有の古文書約1,000点の中から多くの史料を公開しています。ほかにも本居宣長の肖像画や千両箱の実物、歌川広重の「東都大伝馬街繁栄之図」など目を引く展示品がいっぱい。館長・松浦節也さんの丁寧な説明を受けることもできます(要予約)。全国の和紙や和紙小物が揃う1階の店舗では体験工房で実際に和紙の手漉きができます(予約優先制)。2階の小津ギャラリーは自由に見学OK。

楊枝資料館

管理者：株式会社日本橋さるや (平成25年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋室町1-12-5
- ☎ 03-5542-1905
- 🌐 <http://www.nihonbashi-saruya.co.jp/>
- 📅 月～土曜日(祝日を除く) 🕒 10:00～18:00
- 🚶 三越前駅A1番出口 徒歩5分



たかが楊枝、されど楊枝! まさに江戸の粋

1704年から続く日本で唯一の楊枝専門店「さるや」。店内の資料コーナーには、横長の額に細工楊枝の数々が展示され、楊枝にも遊び心を求める江戸文化と、それに応えた熟練職人の繊細な仕事を見ることができます。同店では今も、爽やかな香りの黒文字の木を職人が手で削って楊枝を作り続けており、代表的な「上角楊枝」の他「しからば」「それは解せぬ」など、きむらい言葉と英訳の紙を巻いた楽しいシリーズも。ちょっとしたお土産にもぴったりな粋なお買い物ができます。



江戸屋所蔵刷毛ブラシ展示館

管理者：株式会社江戸屋 (平成25年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋大伝馬町2-16
- ☎ 03-3664-5671
- 🌐 <http://www.nihonbashi-edoya.co.jp/>
- 📅 月～金曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 🕒 9:00～17:00
- 🚶 小伝馬町駅3番出口 徒歩3分
JR新日本橋駅5番出口 徒歩10分



東京で最も古い刷毛・ブラシの専門店

1718年、将軍家から屋号を与えられた由緒ある刷毛専門店「江戸屋」では、天然素材を用いた手づくりの江戸刷毛を見ることが出来ます。現在、東京都指定の伝統工芸品になっている刷毛は、表具用、木版用、染色用、化粧用など7種類。江戸では将軍家お墨付きの刷毛として、職人から大奥の女性達まで広く人気を得ていたそう。現在ではブラシの製作も行い、なんと計約3,000種類もの商品を販売中！匠の技で作られた刷毛やブラシは極上の使い心地。自分にぴったりの一品を探してみれば？登録有形文化財の店舗にも注目を。



ゆかた博物館

管理者：三勝株式会社 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋人形町3-4-7
- ☎ 03-3661-8859
- 🌐 <http://www.sankatsu-zome.com/>
- 📅 月～金曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 🕒 ① 15:00～② 16:00～(2部制・解説付)
- 🚶 A 人形町駅A5番出口 徒歩2分



※商品はゆかた博物館向い「三勝」でお買い求めいただけます。

ゆかたの本場で染めの美に酔いしれる

江戸時代から繊維問屋街として栄えてきた日本橋界隈。人形町駅近くにあるここは、創業120余年のゆかた製造卸「三勝」が公開している博物館です。同社は、化学染料による染色が流行した時代にも妥協せず、手作業による伝統の染色技法にこだわり続けてきました。その中心人物が、専属の染職人だった人間国宝の故・清水幸太郎さんです。展示館では彼の精巧無比な作品のほか、明治から平成までのゆかたの変遷等、貴重な資料が数多く展示されています(見学は事前予約制、解説付き)。



伊場仙浮世絵ミュージアム

管理者：株式会社伊場仙 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋小舟町4-1
- ☎ 03-3664-9261
- 🌐 <http://www.ibasen.co.jp/gallery.html>
- 📅 年末年始を除く毎日
- 🕒 8:00～20:00(店舗は10:00～18:00/月～金曜日)
- 🚶 JR新日本橋駅5番出口 徒歩5分
三越前駅A6番出口 徒歩6分



団扇と扇子の老舗でアートを堪能

創業400年以上を誇る「伊場仙」は、当初は竹材や和紙を将軍家に納めていましたが、江戸後期に団扇を手掛けるように。さらに初代・歌川豊国、歌川国芳、歌川広重など人気絵師の版元となり、浮世絵入りの団扇で人気を博しました。そんな浮世絵コレクションや団扇絵から現代アートまで、月替わりで展示しているショーウィンドウが伊場仙浮世絵ミュージアムです。隣接する店内には、扇子、団扇、和風小物がずらり。お気に入りの品を選んで、現代の装いに取り入れるのも素敵です。



小伝馬町牢屋敷展示館

管理者：小伝馬町一の部町会 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋小伝馬町5-1 十思スクエア内
- ☎ 03-3546-5346
- (中央区区民部文化・生涯学習課内9:00～17:00)
- 📅 月～土曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 🕒 9:00～18:00
- 🚶 小伝馬町駅4番出口 徒歩3分

リアルな模型で牢屋敷の細部まで再現！

時代劇でおなじみの「伝馬町牢屋敷」跡地の十思スクエア入口に、精巧な牢屋敷の模型が展示されています。江戸幕府最大のこの牢は面積2,618坪。周囲に土手と堀を巡らせ、土堀に囲まれた獄舎は身分によって区分けされていました。取り調べをする穿鑿所や拷問蔵のほか、敷地内には首斬場も…。模型をじっくり見学したら、別館の奥にある上水井戸と上水木樋の跡にも足を延ばして。実際の牢屋敷で使われていた設備を見ることができ、歴史の一片がリアルに感じられます。





江戸表具展示館

管理者: 経新堂稲崎 (平成26年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋浜町2-48-7
- ☎ 03-3666-6494
- 🌐 <http://www.kyoushindo.com/>
- 📅 月～土曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 🕒 9:00～18:00
- 🚶 ② 浜町駅A2番出口 徒歩1分



「大経師」の展示に江戸表具の粋を見る

日本橋浜町にある表具店「経新堂稲崎」による江戸表具の展示コーナーです。天保年間に創業した老舗の店頭には「大経師」の看板が。経師とは表具師のこと、大経師とはかつて朝廷に仕え、江戸時代に名字帯刀や江戸城への出入りも許された筆頭格のことで、現在大経師と名乗っているのはここだけ。浮世絵文化の中で発達した江戸表具は粋が求められたといい、その高い技術は今も同店が守り続けています。あまり見る機会のない表具作品を、ぜひこの機会に鑑賞してみてもいいのでは？

三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー

管理者: 三菱倉庫株式会社 (平成26年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋1-19-1 ☎ 03-3278-6611
- 📅 月～土曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 🕒 平日/7:30～19:30 土曜/7:30～13:30
- 🚶 ② 日本橋駅D2番出口 徒歩3分
- 🚶 ① 日本橋駅D4番出口 徒歩4分
- 🚶 ② 三越前駅B6番出口 徒歩5分
- JR東京駅八重洲中央口から徒歩15分

水運のまちを支えた建造物に歴史を感じて

中央区は江戸以来、河川による物資の重要な集積地でした。江戸橋の畔にあるこの展示館では、1876年、郵便汽船三菱会社の荷捌所がここに開設されて以来の建造物や街の変遷を詳しく紹介しています。レンガ造りの「七つ蔵」、約80年にわたり日本橋川の景観となった「江戸橋倉庫ビル」、そしてその美しい外観を保存した「日本橋ダイヤビルディング」へ…。精巧な模型や写真等の豊富な資料で移り変わる様子がよく分かります。まち歩きにはぜひ立ち寄りたい場所です。



箱崎町箱四町会神輿庫

管理者: 箱崎町箱四町会 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋箱崎町26-1
- ☎ 03-3667-5667(平日 11:00～16:00)
- 📅 通年
- 🕒 8:00～21:00
- 🚶 ② 水天宮前駅2番出口 徒歩2分



龍の眼には18金! 豪華な神輿は町会の誇り

東京シティエターナルの近くにある「箱崎町箱四町会神輿庫」では、旧住所「日本橋箱崎四丁目」の名を残す「箱四」町会の神輿を通年で展示しています。モダンな展示館に収蔵されているのは昭和11年に製作された大小の神輿。名匠・浅子周慶の作で、塗り神輿が全盛の当時、櫓の総彫りは珍しい存在でした。見事な龍が屋根まで入り、大きな鳳凰がまるで天へ羽ばたくかのようです。戦災を逃れるために一時避難させたという戦前の神輿に、地元の人々の心意気を感じられます。

染物展示館・虎の檻

管理者: 有限会社高虎商店 (平成26年度認定)

- 📍 東京都中央区日本橋浜町2-45-6
- ☎ 03-3666-5562
- 🌐 <http://www2.gol.com/users/ip0611031455/>
- 📅 月～土曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 🕒 9:00～18:00(土曜日のみ17:00)
- 🚶 ② 浜町駅A2番出口 徒歩1分



「高虎」の図案には江戸っ子の遊び心が

和装小物を扱う工房「濱町高虎」では、江戸っ子が愛してきた染物の貴重な資料を展示しています。店の中程にあるショーケースには、伝統的な染工法を伝える品が納められています。精緻な柄の型紙や染色道具、図案見本帳のほか、東京都文化指定品等もあり見応え十分! 高虎は、紺屋と呼ばれた染元のこうした技術を受け継ぎ、図案や型彫り、染色まで関わりながら、のれんや半纏、袋物などを店の階上で仕立てています。洒落の効いた図案の数々からは、江戸流の粋を感じられます。どんなシャレかは、ぜひ店内でご確認を!



..... 行く価値ありの名店揃い

日本橋エリアおすすめのお店

お買い物・お食事・喫茶…至る所に老舗・名店が立ち並ぶ日本橋。

まちかど展示館へおでかけの際には、ぜひ立ち寄ってみましょう！



お買い物ができます



喫茶・軽食ができます



お食事ができます

榮太樓總本舗 日本橋本店

● 東京都中央区日本橋1-2-5

☎ 03-3271-7785 ☎ <http://www.eitaro.com/>

🕒 9:30～18:00

月～土曜日(定休日:日曜・祝日)

[喫茶室 雪月花 03-3273-6310 ☎10:00～18:00 日祝定休]

● 日本橋駅B9番出口 徒歩2分

江戸庶民に愛された丸い金鰐は今も手作り

1818年創業の「井筒屋」に始まる和菓子の老舗。江戸中に知られた金鰐ほか榮太樓飴、甘名納糖と伝統の名品が揃います。甘味で有名な喫茶室は食事でもでき、日本橋散策の昼食にもオススメです。



ROJI日本橋

● 東京都中央区日本橋1-1-1

☎ 03-3276-4162 ☎ <http://www.roji-nhb.jp>

🕒 11:00～18:30(土曜・日曜・祝日は18:00まで)

月～日曜日・祝日(不定休)

● 日本橋駅B9番出口 徒歩2分 ● 三越前駅B5出口 徒歩2分

老舗の中の老舗、国分のお店で食を選ぶ

日本橋1-1-1に位置するROJI日本橋は、300年以上の歴史を持つ国分グループによる食のセレクトショップ。メディアで話題のおつまみ缶詰「缶つま」は、缶を開けるだけで一流の味！たくさんのラインナップから今晚のお供を探すのも楽しみです。

聚玉文庫ギャラリー

管理者:株式会社榛原

(平成26年度認定)

● 東京都中央区日本橋2-7-1

☎ 03-3272-3801

☎ <http://www.haibara.co.jp/>

🕒 通年(祝日・年末年始・盆休みを除く)

🕒 10:00～18:30(土日は17:30まで)

● 日本橋駅B6番出口 徒歩1分



(¥1,080以上～)



和紙の老舗・榛原には可愛い紙製品がいろいろ

聚玉文庫ギャラリーは1806年に創業した和紙舗「榛原」内にあります。肉筆画、摺り物、版木、千代紙、書籍、原稿など、同店が「聚玉文庫」と名付けて長年集積してきた歴史的な資料を公開しています。ギャラリーコーナーは店内右手奥のショーケースにあり、展示は毎月変わります。2015年に誕生した和モダンな建物の外観は、明治大正期の榛原千代紙の図案「色硝子」を表現したものです。店内には意匠を凝らした金封や便箋、和文具など、可愛い小物もたくさん。お気に入りの紙製品を探しましょう！

兜町・茅場町まちかど展示館

管理者:日本橋七の部連合町会

(平成25年度認定)

● 東京都中央区日本橋兜町15-3 坂本町公園内

☎ 090-2465-4001(10:00～19:00)

🕒 通年

🕒 8:30～20:00

● 茅場町駅12番出口 徒歩2分

兜を載せた山車ほか地元の文化財がズラリ！

日本の金融の中心地として活気漲るまち、日本橋兜町。そんな兜町にあって、この展示館がある坂本町公園は緑豊かで、地域のビジネスマンや住人の憩いの場となっています。ガラス張りの立派な展示庫には、地元の神輿4基と山車1基、また江戸町火消し「百組」伝統の写真や革半纏などが展示されていて、中でも注目は兜町の山車。町名に合わせて、大太鼓の上には鳳凰の代わりに立派な兜が飾られた、ちょっと他に見えないものです。祭と縁の深い町火消しにまつわる粋な品々も見逃せません。





文明堂 日本橋本店

- 📍 東京都中央区日本橋室町1-13-7
- ☎ 03-3241-0002 / BUNMEIDO CAFE 03-3245-0002
- 🌐 <http://www.bunmeido.co.jp>
- 🕒 菓子販売 9:30(土日祝10:00)~19:00
カフェ営業 11:00~23:00(平日前日曜・連休最終日~21:00)
- 📍 三越前駅 A6出口 徒歩2分

おなじみカステラの名店をお洒落に楽しむ

長崎銘菓だったカステラは「カステラ1番、電話は2番、3時のおやつは文明堂」という仔グマがカンカンダンスを踊る文明堂のTVCMで全国へ広まりました。日本橋本店はショップ、カフェ、ギャラリーコーナーまで備え、スイーツ好きにはたまらないお店。



たいめいけん／風の博物館

- 📍 東京都中央区日本橋1-12-10
- ☎ 03-3271-2465 🌐 <http://www.taimeiken.co.jp>
- 🕒 1F 11:00~20:30(日祝~20:00) / 無休
2F 11:00~14:00、17:00~20:00 / 日祝定休
[風の博物館(5F) 03-3275-2704 ◎11:00~17:00 日祝休館]
- 📍 日本橋駅 C2出口 徒歩1分

日本橋の洋食といえばここ。風の博物館もぜひ

1931年に創業した洋食の老舗。1階ではカジュアルに老舗の味が楽しめます。予約ができる2階の店内は、歴史を感じる重厚なしつらえ。1階と違うメニューが楽しめます。ビルの5階には初代シェフが集めた風がズラリと並ぶ風の博物館があり、こちらも必見!



明治座

- 📍 東京都中央区日本橋浜町2-31-1
- ☎ 明治座チケットセンター / 03-3666-6666(10:00~17:00)
※劇場売店は観劇チケットがない方も利用出来る場合があります。お気軽にお問い合わせください。[1階喫茶 花やぐら / 03-3660-3967(どなたでも利用できます)]
- 🕒 休演日は休み
- 🕒 公演により異なる(上記へ電話でお問い合わせください)
- 🌐 <http://www.meijiza.co.jp/> 📍 浜町駅 A2番出口を出てすぐ

老舗劇場の1階喫茶でこだわりの甘味を

140年以上の歴史の中で幾度も災厄にあいながら再建し、日本の観劇文化を現代に伝える劇場です。1階の喫茶 花やぐらは観劇チケットがなくても利用でき、まち歩きの休憩におすすめ!



山本海苔店

- 📍 東京都中央区日本橋室町1-6-3
- ☎ 03-3241-0290
- 🌐 <http://www.yamamoto-noriten.co.jp/>
- 🕒 9:30~18:00 年中無休(元日除く)
- 📍 三越前駅 A1出口を出てすぐ

海苔ひとすじの専門店はずさの品揃え!

1849年創業、日本初の味附海苔を創案した海苔専門店。贈答用から味のバラエティが楽しいおつまみ海苔まで、豊富な品揃え。専属モデル契約世界最長でギネス認定された山本陽子さんの広告は、一度は目にした方も多いのでは? 店内の展示コーナーもぜひチェックを。



人形町今半

- 📍 東京都中央区日本橋人形町2-9-12
- ☎ 03-3666-7006 🌐 <https://www.imahan.com/>
- 🕒 11:00~22:00(平日15:00~17:00は準備中)元日休業
[惣菜本店 03-3666-1240 ◎10:00~19:00]
[人形町精肉本店 03-3669-0298 ◎10:00~19:00]
- 📍 人形町駅 A1番出口 徒歩1分

牛鍋屋の趣残る名店で贅沢なすき焼きを味わう

1895年、牛鍋屋として創業した人形町今半は、1952年にこの地に開業。2階でいただくすき焼きは、日本屈指の目利きが厳選した黒毛和牛のとろけるようなおいしさを満喫できる逸品中の逸品です。1階には鉄板焼ステーキの喜扇亭、精肉店、向かいには惣菜店もあります。



千足屋総本店

- 📍 東京都中央区日本橋室町2-1-2 日本橋三井タワー内
- ☎ 03-3241-0877 🌐 <http://www.sembikiya.co.jp/>
- 🕒 1F メインストア 10:00~19:00
[フルーツバーラー/レストラン 03-3241-1630 1F カフェディフェスタ◎
9:00~20:00 / 2F フルーツバーラー&レストラン◎11:00~22:00(日祝~21:00) /
2F WINE & DINING デーメテル◎11:30~14:00 / 17:30~22:00(日祝~21:00)]
- 📍 三越前駅 地下通路直結

“ひとつ上の豊かさ”を楽しめる果物専門店

1834年、日本橋で果物・蔬菜等を商う店として始まり、日本初の果物専門店・フルーツバーラーを創立。高品質な果物が揃う1階ストアのほか旬のフルーツデザートが楽しめる2階バーラーも人気です。



18 郵便発祥の地
1871年、東京大阪間で開始。郵便の父と呼ばれる前島密の像が日本橋郵便局前にあります。



06 ROJI日本橋 >> P13
食品卸の老舗・国分が手掛けるROJI日本橋には、「缶つま」シリーズや産地限定のフルーツ缶など同社ならではの食品が勢揃いしています。お気に入りを買求めるリピーターさんも多いそう。



07 日本橋魚河岸記念碑
築地に移転するまで300余年、魚河岸は日本橋で繁栄しました。乙姫の記念碑に江戸を偲んで。



02 丸善日本橋店
老舗の書籍・文具店。併設のカフェでは、元祖といわれるハヤシライスも楽しめます。



05 榮太樓總本舗 >> P13
江戸時代から愛される和菓子はお土産にぴったり。昔ながらの丸い金餅(きんづば)は、今も職人の手作りです。喫茶室はあんみつ等の甘味に加え、食事メニューも充実!



16 兜神社
東京株式取引所(現東証)創設時に守り神として造営された証券マシンのパワースポット!



15 日証館
1928年に竣工した証券集合ビル。取引所の喧噪を今に伝えます。現役賃貸ビルながらホールは見学OK。



21 山本海苔店 >> P14
焼きたて海苔の実演や試食コーナーもうれしい海苔専門店。海苔船の底を模した高い天井や展示品等、店内は随所に老舗の風格が感じられます。山本海苔店のCMに長く出演する女優・山本陽子さんの広告展示も注目です!



楊枝資料館 >> P6



21 山本海苔店
GOAL
22 A1出口

07 日本橋魚河岸記念碑

日本橋
日本橋交番

04 日本橋駅
日本橋南郵便局

03 日本橋高島屋
国の重要文化財。重厚な建築やエレベーター等見どころもいろいろ。毎月第2金曜日には、予約制の重要文化財見学ツアー(約1時間・無料)もあります。

04 聚玉文庫ギャラリー >> P12



19

伊場仙浮世絵ミュージアム >> P8



三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー >> P11



17

18 郵便発祥の地

14 山二証券

13 銀行発祥の地

12 東京証券取引所

10 日枝神社
日本橋神社

11 智泉院薬師堂

10 日枝神社日本橋摂社

10 日枝神社日本橋摂社

10 日枝神社日本橋摂社

10 日枝神社日本橋摂社

10 日枝神社日本橋摂社

10 日枝神社日本橋摂社

おすすすめまち巡りコース

日本橋・兜町コース

名橋「日本橋」から金融街「兜町」までひと回り
所要時間の目安
サクサク歩きながら、見どころを順に回って約1時間半。
食べたり飲んだりお買い物したり、のんびり巡って約3~4時間。

13 銀行発祥の地
1873年、日本初の第一国立銀行が創設された場所です。現みずほ銀行の外壁に碑文アリ。

14 山二証券
西村好時設計による戦前の建築。タイルや瓦、丸窓などスバニッシュ風が味わい深い。

12 東京証券取引所
世界3大取引所のひとつ、東証。無料で見学でき、予約制の見学ツアーもあります。

10 日枝神社日本橋摂社
証券街のオアシス的空間。永田町にある日枝神社の摂社で、山王祭では神輿が立ち寄ります。

11 智泉院薬師堂
向かいの摂社から明治初年に移転。「茅場町のお薬師様」として江戸期は人気を集めました。

08 たいめいけん・風の博物館 >> P14
たいめいけんの名物は、伊丹十三監督の映画に出てくるタンポポオムライス。オムレツにナイフを入ると、ふわとろ卵のタンポポが花開きます。同ビル5階の「風の博物館」に飾られた、珍しい風約3,000点も必見!

09 日本橋高島屋
国の重要文化財。重厚な建築やエレベーター等見どころもいろいろ。毎月第2金曜日には、予約制の重要文化財見学ツアー(約1時間・無料)もあります。

08 たいめいけん・風の博物館
たいめいけんの名物は、伊丹十三監督の映画に出てくるタンポポオムライス。オムレツにナイフを入ると、ふわとろ卵のタンポポが花開きます。同ビル5階の「風の博物館」に飾られた、珍しい風約3,000点も必見!

07 日本橋魚河岸記念碑
築地に移転するまで300余年、魚河岸は日本橋で繁栄しました。乙姫の記念碑に江戸を偲んで。

06 ROJI日本橋
食品卸の老舗・国分が手掛けるROJI日本橋には、「缶つま」シリーズや産地限定のフルーツ缶など同社ならではの食品が勢揃いしています。お気に入りを買求めるリピーターさんも多いそう。

05 榮太樓總本舗
江戸時代から愛される和菓子はお土産にぴったり。昔ながらの丸い金餅(きんづば)は、今も職人の手作りです。喫茶室はあんみつ等の甘味に加え、食事メニューも充実!

04 日本橋駅
日本橋南郵便局

03 日本橋高島屋
国の重要文化財。重厚な建築やエレベーター等見どころもいろいろ。毎月第2金曜日には、予約制の重要文化財見学ツアー(約1時間・無料)もあります。

02 丸善日本橋店
老舗の書籍・文具店。併設のカフェでは、元祖といわれるハヤシライスも楽しめます。

01 日本橋
日本橋交番

00 日本橋
日本橋交番

00 日本橋
日本橋交番

00 日本橋
日本橋交番

日本橋・人形町コース

中央通りから人形町駅まで江戸風情を感じながら歩く

所要時間の目安

サクサク歩きながら、見どころを順に回って約2時間。
食べたり飲んだりお買い物したり、のんびり巡って約3時間半～4時間半。

11 宝田恵比寿神社

元は宝田村の鎮守社だったという恵比寿神社。ご神体は運慶作とも。10月のべつたら市は大変賑わいます。



13 十思公園

牢屋敷の跡地は、今は銭湯もある憩いの公園に。園内には吉田松陰終焉の地、江戸で使われた時の鐘と史跡がいろいろ。



07 福德神社

平安時代に創建された稲荷神社。二代將軍秀忠が付けた「芽吹稲荷」の名でも親しまれます。



06 三井記念美術館

国の重要文化財である三井本館の7階。洋風建築の中で茶道具等、日本の美を鑑賞できます。入口は隣の高層ビル1階。



04 日本銀行

1896年に建てられた本館は、辰野金吾の設計によるネオバロック様式。見学は予約がおすすめ。



05 千疋屋総本店

最上級のフルーツギフトが揃う果物の老舗。2階のバーラーでは、シャンデリア煌々とした空間で旬のフルーツデザートや人気のマンゴーカレーが楽しめます。果物たっぷりのスペシャルパフェは視覚も味覚も大満足の逸品。



04 日本銀行

1896年に建てられた本館は、辰野金吾の設計によるネオバロック様式。見学は予約がおすすめ。

03 貨幣博物館

入館無料で貨幣の歴史と文化が分かりやすく学べます。映像や体験展示も充実。

写真:日本銀行貨幣博物館所蔵



05 千疋屋総本店 >> P14

最上級のフルーツギフトが揃う果物の老舗。2階のバーラーでは、シャンデリア煌々とした空間で旬のフルーツデザートや人気のマンゴーカレーが楽しめます。果物たっぷりのスペシャルパフェは視覚も味覚も大満足の逸品。



小伝馬町牢屋敷展示館

>> P8

14 大安楽寺

江戸で斬首場があった土地は格安でも売れず、お寺が建立されました。境内には慰霊の延命地蔵尊や処刑場跡の碑も。



13 十思公園

牢屋敷の跡地は、今は銭湯もある憩いの公園に。園内には吉田松陰終焉の地、江戸で使われた時の鐘と史跡がいろいろ。

14 大安楽寺

江戸で斬首場があった土地は格安でも売れず、お寺が建立されました。境内には慰霊の延命地蔵尊や処刑場跡の碑も。

15 身延別院

獄死者の慰霊として開かれた身延山の東京別院。名優長谷川一夫の妻・しげが寄進した油かけ大黒天には商売繁盛のご利益が。

16 身延別院

獄死者の慰霊として開かれた身延山の東京別院。名優長谷川一夫の妻・しげが寄進した油かけ大黒天には商売繁盛のご利益が。

17 榎森神社

室町期には太田道灌が雨乞い祈願をしたそう。江戸では富くじ興業で有名な。境内には冨塚の碑もあります。

18 三光稲荷神社

古くから娘・子供・芸妓の参詣が多いという小社。猫を見失った時に立願すれば霊験ありといわれます。

20 大観音寺

鎌倉時代の作という本尊の鉄造菩薩頭は都指定有形文化財。車駄天尊は警備会社やアスリートのお参りが多いとか。

22 谷崎潤一郎生誕の地

『痴人の愛』『春琴抄』『細雪』などで知られる小説家谷崎潤一郎は、1886年、この地の祖父の家で誕生しました。

23 玄治店跡

玄治店の地名は、三代將軍家光の病を治した医者、岡本玄治が住んだこと由来します。歌舞伎の舞台にもなりました。

24 A4出口

GOAL

25 三光稲荷神社

古くから娘・子供・芸妓の参詣が多いという小社。猫を見失った時に立願すれば霊験ありといわれます。

26 大観音寺

鎌倉時代の作という本尊の鉄造菩薩頭は都指定有形文化財。車駄天尊は警備会社やアスリートのお参りが多いとか。

27 玄治店跡

玄治店の地名は、三代將軍家光の病を治した医者、岡本玄治が住んだこと由来します。歌舞伎の舞台にもなりました。

28 三光稲荷神社

古くから娘・子供・芸妓の参詣が多いという小社。猫を見失った時に立願すれば霊験ありといわれます。

29 大観音寺

鎌倉時代の作という本尊の鉄造菩薩頭は都指定有形文化財。車駄天尊は警備会社やアスリートのお参りが多いとか。

30 玄治店跡

玄治店の地名は、三代將軍家光の病を治した医者、岡本玄治が住んだこと由来します。歌舞伎の舞台にもなりました。

31 三光稲荷神社

古くから娘・子供・芸妓の参詣が多いという小社。猫を見失った時に立願すれば霊験ありといわれます。

32 大観音寺

鎌倉時代の作という本尊の鉄造菩薩頭は都指定有形文化財。車駄天尊は警備会社やアスリートのお参りが多いとか。

33 玄治店跡

玄治店の地名は、三代將軍家光の病を治した医者、岡本玄治が住んだこと由来します。歌舞伎の舞台にもなりました。

34 三光稲荷神社

古くから娘・子供・芸妓の参詣が多いという小社。猫を見失った時に立願すれば霊験ありといわれます。

35 大観音寺

鎌倉時代の作という本尊の鉄造菩薩頭は都指定有形文化財。車駄天尊は警備会社やアスリートのお参りが多いとか。

36 玄治店跡

玄治店の地名は、三代將軍家光の病を治した医者、岡本玄治が住んだこと由来します。歌舞伎の舞台にもなりました。



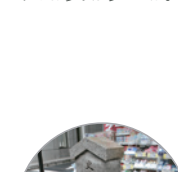
08 文明堂 日本橋本店 >> P15

カステラでおなじみの文明堂。日本橋本店は、お買物もひと休みもお食事でもできるうれしいお店。カフェでいただける三笠パンケーキは、伝統の「三笠山」の生地を使ってお店で焼き上げる、今大人気のメニュー。散策の合間にぜひ！



20 大観音寺

鎌倉時代の作という本尊の鉄造菩薩頭は都指定有形文化財。車駄天尊は警備会社やアスリートのお参りが多いとか。



23 玄治店跡

玄治店の地名は、三代將軍家光の病を治した医者、岡本玄治が住んだこと由来します。歌舞伎の舞台にもなりました。



人形町・浜町コース

浜町公園へ向かった後は下町情緒たっぷりの甘酒横丁へ

所要時間の目安

サクサク歩きながら、見どころを順に回って約1時間15分。
食べたり飲んだりお買い物したり、のんびり巡って約2時間半。

10 明治座 >> P15

東京で最も歴史ある劇場。観劇の際には劇場内での食事やお買い物も楽しみのひとつです。1階の喫茶「花やぐら」はチケットがなくても利用できる穴場スポット。熟成豆を挽いて淹れるコーヒーや自家製寒天を使ったみつ豆、「二代目風サンドイッチ」など、こだわりのメニューには常連客も太鼓判です。

11 甘酒横丁 >> P15

11 甘酒横丁

食事処、甘味処、土産店など老舗や名店がずらりと並び約400mの通り。明治初期に尾張屋という甘酒屋が繁盛したことからこの名前に。

12 人形町今半 >> P15

12 人形町今半 >> P15

数寄屋造りの風情ある店構えは、ここにあった喜扇亭という寄席を改築したもの。2階でいただく焼き焼は、特別な会食にもふさわしいまさに絶品です。人気店なので訪れる前には電話予約がおすすめ。1階に鉄板焼・ステーキの喜扇亭と精肉店、そばには惣菜店もあり、地元の人にも親しまれています。

03 水天宮

久留米の水天宮から有馬藩に分霊されたのが始まり。戌の日には境内の子宝いぬや河童の親子像にも安産祈願の人が絶えません。

START

01 2番出口

箱崎町箱四町会
神輿庫
>> P10

04 松島神社

創立は鎌倉時代以前とされます。江戸で海の埋立てのため集まった職人達が各地の神の合祀を頼んだため、御祭神は14柱と稀に見る多さに。

06 荒汐部屋

元小結・大豊（おおゆたか）関が2002年に開いた、中央区唯一の相撲部屋です。荒汐師匠とおかみさんのもと、12人の力士さん達が真剣に稽古に励んでいます。部屋の窓の外からは、迫力満点の朝稽古を見ることができ、楽しいふつかり合いを一目見ようと世界中からの見学者が鈴なりに。荒汐部屋に住む猫・モルとムギも見学者の間で今や大人気！ 運が良ければ朝稽古を見守るモル親方に会えるかも？

※見学時間等は荒汐部屋HPにてご確認ください。 <http://www.arashio.net/>

09 浜町公園

デイキャンプ場や運動公園、総合スポーツセンターもある都会のオアシス。スカイツリーも見える隅田川テラスは休憩におすすめ！

08 清正公寺

熊本本妙寺の別院。1861年、細川藩の下屋敷があったこの地に、藩主細川斉護が加藤清正公の分霊を祀って創建しました。

江戸表具展示館
>> P11



日本橋歩きに記念に、家族や友人への手土産に、こんな逸品はいかが？
おすすめのお店からお土産に人気の高い品々を集めました。

🎁 日本橋エリアのお土産 🎁



観劇記念にうれしい 明治座だけの限定品

明治座で観劇の際には、ここだけの限定アイテムを手に入れてみては？ 小粋なデザインの数々からお気に入りを選んで。

明治座 限定オリジナル缶
泉屋クッキーズ ¥1,080(税込)
丸手鏡 ¥500(税込)

※公演期間中はチケットのない方も利用できる場合もあります。お気軽にお問い合わせください。



プレミアムなおつまみ 『缶つま』

多彩な味が揃う缶つまは、開けるだけでおつまみに、盛り付けて立派な一品になるほか、アレンジ料理もできると幅広い世代に人気！ 今晩の食卓はこれで決まり！

ROJI日本橋
缶つま(各種)
各¥380～(税込)



まち歩きながら 人形町今半の味を楽しむ

人形町今半の惣菜店では、老舗の味を気軽に味わえます。黒毛和牛すき焼の具が入ったコロケは、1日300個売れるという人気商品。店頭のすき焼き肉まんは、食べ歩きにもぴったり。

人形町今半
すき焼コロケ ¥173(税込)
黒毛和牛すき焼肉まん ¥626(税込)



大ぶり果肉が贅沢！ 自分へのご褒美にも

国内産の熟した果肉を閉じ込めたフルーツ感いっぱいのジェリーは、舌の肥えた人にも喜ばれそうです。彩り鮮やかな見た目は美しく、まるで宝石のよう…。

千足屋総本店
ピュアフルーツジェリー(各種)
各¥378～(税込)



全部食べたい 本格派の味付海苔

風味豊かな海苔に、うめ、ネギみそ、明太子などご飯にぴったりの厳選された具材をまぶした味付海苔。海苔と具材の香りも豊かな小さな逸品を、ぜひ自宅のお土産に。

山本海苔店
一藻百味(各種)
各¥195(税込)



江戸っ子も愛した 飴はお土産の定番

三角の形が梅干しに似ていると江戸っ子が名付けた「梅ぼ志飴(うめぼしあめ)」のほか、黒飴、抹茶飴、のど飴など味は増えても伝統の製法はそのまま。レトロなデザインの缶も素敵です。

榮太樓總本舗
榮太樓飴 缶入(各種)
各¥389(税込)



CMのクマさんも 可愛いミニサイズ

文明堂伝統のハニーカステラが2切れの食べきりサイズになって、まさに3時のおやつにピッタリ！ CMでおなじみのクマさんの絵が愛らしく、お子さんも喜びそう♪

文明堂
おやつカステラ
¥270(税込)



絶品オムライスに 自宅挑戦！

たいめいけんで買える意外なお土産が、3代目の現シェフ・茂田浩司氏が考案したオムライス専用の本格フライパン。これでタンポオムライスが自宅でできるかも？

たいめいけん
オムライス専用フライパン
¥4,300(税込)